

東京で舞鶴をPR 観光誘客キャンペーン「来てーな舞鶴 2014」を展開

11月から来年3月まで東京都内で展開する舞鶴の観光誘客キャンペーン「来てーな舞鶴 2014」と引揚記念館のリニューアルなどをPRする記者会見を10月8日、アットビジネスセンター東京駅（東京都）で実施しました。

会見には、東京の報道関係など28社32人が出席。多々見市長が「引き揚げをはじめとしたさまざまな魅力をお伝えし『舞鶴ファン』になっていただきたい」と思います。実際にお越しいただき平和を願う舞鶴の想いと熱意を感じてください」と自ら舞鶴をPRしました。

また、この日は昨年市が協力して東京で公演した、引き揚げがテーマの音楽劇「君よ生きて」の演出家・望月龍平さんも出席。「ぜひ、舞鶴のみなさんにも見てほしい」と舞鶴公演への希望も話されました。

東京での記者会見の主な内容は次のとおり。

◆まるごと舞鶴 in 東京タワー

12月6日(土)・7日(日)、東京タワーで舞鶴の名物グルメを提供するイベントを実施。引揚記念館の特別企画展(12月6日～14日)を同時開催。

◆おいしい舞鶴！いただきますフェア

都内の飲食店で舞鶴の食材を使用したオリジナルメニューを提供(来年3月までの予定)



▲来てーな舞鶴 2014 を説明する多々見市長
▲記者会見に集まる報道関係者

◆海の京都「舞鶴学」講座

11月15日(土)に東洋大白山キャンパスで「近代化遺産」と「ユネスコ世界記憶遺産」をテーマに講演

◆来てーな舞鶴ちよこっとプレゼントキャンペーン

◆ユネスコ世界記憶遺産の国内候補の決定

◆引揚記念館リニューアル

《観光商業課、引揚記念館》

ひと、まちが輝く文化都市をめざして 舞鶴の文化を語るシンポジウム

【日時】

11月23日(日)
13時30分～16時30分

【場所】

西総合会館

【内容】

《箏演奏》

箏アンサンブル斗為巾

《基調講演》

◆講演…21世紀のアーツマネジメント～健全な地域社会をつくるために～

◆講師…可児市文化創造センター館長の衛紀生さん

《パネルディスカッション》

◆コーディネーター…帝塚山大名誉教授の中川幾郎さん

◆アドバイザー…衛紀生さん

◆パネリスト…箏演奏家の立道明美さん、(一社) torindo 代表理事の森真理子さん、まいづる細川幽齋田辺城まつり実行委員長の山本公彦さん

【定員】200人

【その他】入場無料。申し込み不要。

▶詳しくは、文化振興課(☎66・1019)へ。



▲箏アンサンブル斗為巾

全国高校生邦楽コンクールで優勝 筆の尾松さんに優秀文化賞

文化・芸術の分野で優秀な成績をおさめた人を表彰する「舞鶴市優秀文化賞」の表彰式を9月26日、舞鶴市役所で実施し、筆の尾松優希さん(東舞鶴高3年)に優秀賞を授与しました。



▲記念撮影の様子

尾松さんは、10月3日に岡山県で行われた「第24回全国高校生邦楽コンクール」に参加。邦楽唯一の高校生の大会に全国から男女15人が出場するなか、課題曲の古典「六段」と自由曲「情景三章」を演奏し優勝。

この日、母親と箏演奏家で指導者の立道明美さんも同席し、普段の練習の様子や筆を始めたきっかけなどを話してくれました。

また、尾松さんは「賞をもらったときはすごくびっくりしました。これでも多くの人に背中を押してもらった結果だと思います。これからも続けていきたいです」とコンクールでの様子や今後の夢も話してくれました。

《文化振興課》

今回の注目事業

【舞鶴市休日急病診療所整備事業】

入院や手術を要しない軽症者に対応した一次救急医療を確保するため、平成27年7月供用予定の休日急病診療所を舞鶴医療センター敷地内に整備。

【生活困窮者自立相談支援事業】

生活困窮者等の自立に向け、それぞれの状況に応じた包括的・継続的な相談支援体制を構築するため、市役所本庁内に総合相談窓口を設置。(平成27年1月に開設予定)

【舞鶴市保育条例の一部改正】

東保育所、東乳児保育所、南乳児保育所を廃止し、新たに「うみべのもり保育所」を設置するために改正。



▲完成予想図

◆第2号 昨年の台風18号災害に加え、8月豪雨により、連続して被災された方などに対する復旧・復興支援策として災害に強い農場拡大支援事業費補助金、農業設備再建支援事業費補助金、被災担い手農家等経営再建支援事業費補助金などを追加するもので、7,375万円増額。

◆第3号 休日救急医療体制の充実を図るための舞鶴市休日急病診療所整備事業や生活困窮者等の自立に向けた包括的・継続的な相談支援体制を構築する生活困窮者自立相談支援事業、少子化施策の充実を図るための不妊治療給付、社会福祉法人が建設するグループホーム等の施設整備に対する補助を増加するもので、5億3,560万円増額。この結果、予算総額は歳入・歳出いずれも37.5億8,241万円となりました。

補正予算 《一般会計》

市議会9月定例会が9月2日～10月6日に開会。平成25年度の決算や平成26年度一般・特別会計補正予算、条例制定など市長提案の26議案を審議。原案どおり可決・認定・同意されました(25年度決算の概要は2～5頁参照)。

市議会

9月定例会 25年度決算・26年度補正予算など



一般会計補正予算(2号)の主な事業	補正額
平成26年8月豪雨被災地支援経費	300万円
まいづる農業災害ボランティア派遣事業費	60万円
農業設備再建支援事業費補助金	250万円
災害に強い農場拡大支援事業費補助金	1,100万円
農作物生産確保緊急対策事業費補助金	110万円
被災担い手農家等経営再建支援事業費補助金	1,360万円
農業雇用継続支援事業費補助金	500万円
災害に強いハウス用地整備事業費補助金	750万円
有害鳥獣侵入防止柵復旧支援事業費補助金	110万円
一般会計補正予算(3号)の主な事業	補正額
社会保障・税番号制度システム改修経費	1,052万円
生活困窮者自立相談支援事業費	650万円
社会福祉施設整備事業費補助金	1,500万円
北部障害者歯科診療所運営費補助金	58万円
不妊治療給付費	100万円
予防接種事業費	1,852万円
次期最終処分場調査事業費	1,100万円
舞鶴市休日急病診療所整備事業費	4,840万円
万願寺甘とう振興事業費	773万円
集落営農発展型農場づくり事業費補助金	47万円
農村復興地域づくり支援事業費補助金	1,358万円
魅力ある商店街づくり推進事業費補助金	77万円
京都舞鶴港日本海側拠点機能推進事業費	1,200万円

《特別会計》

◆国民健康保険事業会計(第1号) 7,368万円を増額し、総額は9億9,618万円。

◆介護保険事業会計(第1号) 9,844万円を増額し、総額は8億7,757万円。

◆後期高齢者医療事業会計(第1号) 117万円を増額し、総額は11億3,783万円。

条例

◆舞鶴市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例 児童福祉法の改正に伴い基準を設定。

◆舞鶴市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例 子ども・子育て支援法の制定に伴い基準を設定。

◆舞鶴市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定 児童福祉法の改正に伴い基準を設定。

人事

◆舞鶴市保育所条例の一部改正 東保育所、東乳児保育所、南乳児保育所を廃止し、新たにうみべのもり保育所を設置。

◆公平委員会委員の選任

◆寺田俊男(74歳、浜川再任)

◆田中康弘(76歳、行永再任)

◆人権擁護委員候補者の推薦

◆鈴木孝子(70歳、余部上再任)

その他

◆工事請負契約 三宅団地東棟・西棟機械設備工事の工事請負契約を締結

◆市道路線の認定・変更・廃止 福来・倉谷地区と南田辺地区の路線の認定、七日市地区の市道の変更、福来地区の市道の廃止